

令和6年9月2日



おひさまだより

園長 免出 智美

先日は台風接近に伴い、可能な限りのご協力をありがとうございました。9月に入り、まだまだ暑い日もありますが、朝夕の風、空の色、虫の声などに秋の訪れを感じます。季節は、すてきな発見がたくさんあり、園外に行くのも楽しみがいっぱいある秋にむかっています。自然は子どもたちの感性を育ててくれます。自然をたくさん感じられる環境をつくっていきたいと思います。

9月行事予定

月	日	曜	行事予定
9	3	火	すいかわり(午後)
	4	水	おひさま広場(未就園児)
	10	火	どんぐり・たけのこ組 運動遊びリハーサル
	11	水	りす・幼児組運動会リハーサル
	14	土	「おひさまが笑顔になる日 (0・1歳児運動遊び)」
	17	火	身体測定(乳児組)
	18	水	身体測定(幼児組) 園庭開放(未就園児)
	25	水	りす・幼児組運動会全体リハーサル

※変更の場合あり

★お弁当の日：14日、28日

「夏祭りを終えて…」

夏祭りではお忙しい中、ご参加いただきありがとうございました。アンケートでは、温かいお言葉や、アドバイス等があり、保護者の皆様の声を基に来年も楽しい夏祭りにしていきたいと思います。夏祭りを終えて、子ども達はお店屋さんごっこをしたり太鼓に興味をもったりしており、その様子に廃材や折り紙、太鼓などを用意することでますます遊びが広がっています。



先日、そら組が安佐南区のせせらぎ公園へ川の探索に出かけました。魚や稚魚、ざりがにを見つけた子どもたち。水槽を手に「おうちに持って帰る！」と言っていました。自然保育アドバイザーの先生から川のルール(持って帰ってもいいけど捕まえた生き物は責任をもって必ず飼うこと、飼えないからと川に戻すことは生態系に影響を及ぼす可能性があることなど)を聞いた後も「持って帰る！」と水槽を持っていた子ども達でしたが、帰る際に「逃がす」「やっぱり戻す」「バイバイ」と川へ戻していました。このような姿に「規範意識の芽生え」という言葉があります。



「道徳性・規範意識の芽生え」

友達とさまざまな体験を重ねる中で、してよいことや悪いことが分かり、自分の行動を振り返ったり、友達の気持ちに共感したりし、相手の立場に立って行動するようになる。また、きまりを守る必要性が分かり、自分の気持ちを調整し、友達と折り合いを付けながら、きまりをつくったり、守ったりするようになる

[保育所保育指針解説/こども家庭庁](#)より抜粋

お知らせ

- *野上未佑保育士が、8月11日に入籍しました。新姓は上本(うえもと)になります。
- *飯田愛実保育士が、育児休暇を終え9月17日より復帰します。

ドキュメンテーションから抜粋（各クラス1枚）

子どもは、遊びからたくさんのことを学んでいます。「何を感じ」「気づき」「理解できる」ようになるのか、「試す」「工夫する」「表現する」など学びに向かう力がドキュメンテーションに毎日記録されています。子どもたちの豊かな感性やおもしろい発想、友だちへの思いやり、協同する力をドキュメンテーションからみつけてください。

どんぐり（0歳児） 「ふわふわふわ～！」

シフォン布の心地の良さを肌で感じながら顔をシフォン布で隠すと薄い黄色の景色に変わります。「いないいないばあ」の声を聞いて顔にかかっていたシフォン布を手で引っ張り顔を出すと、周りの景色や表情がよく見えてきます。シフォン布の心地よさを感じながら保育者と一緒に「繰り返し」を楽しんでいます。



たけのこ（1歳児） 「かえるちゃん、おらんね～！」

ひかり組さんからもらったおたまじゃくしの”おたまちゃん”。興味津々で見守っていたおたまじゃくしがある日、”かえるちゃん”になっていました。”今日は何してるのかな？”と毎日、様子を見ながらひかり組さんからもらった命を大切にしています。

りす（2歳児） 「どんどん増える」

ガムテープの芯と洗濯ばさみを組み合わせると、様々なものに変身！「これはタコさん」「これは眼鏡！」と子どもたちの想像力は膨らんでいきます。作っていく中で、形を変化させ、見立てる力や創造する・表現する力が育まれていますね。



うさぎ（3歳児） 「みんな色が違う」

透明のコップを用意すると、友だちとコップを並べて見比べ、色の違いや濃さに気づきます。水の量やアサガオを揉んだ回数など、それぞれを比べることで気づき不思議さや楽しさを味わっています。

そら（4歳児） 「また、行きたいな！」

「トンネルあったし、大きい乗り物もあった！」「あと、何か乗り物に風船もついていたよね！」と昨日の写真を見ながら出来事を思い出して描いています。絵をかきながら「また、行ってみたいな」「今度また、みんなで行ってみようよ。あんまり遠くないじゃん！」と楽しみにしながらありがたいの気持ちも絵で表しています。



ひかり（5歳児） 「平和って…」

明日は何の日か知ってる？から始まったサークルタイム。何の日かは知らなくても、原爆ドームは「見たことある」「行ったことあるよ」 どうして”原爆ドーム”になったのか…絵本を真剣な表情で見つめていました。「悲しいね」「爆弾こわいね」「絵かきたい」「折り鶴つくる」感じたことを話し合っって思い思いに表現していました。